

集塵機作成キット 組立マニュアル

このたびは当社製品をご購入頂きまして、まことにありがとうございます。

本書は集塵機作成キットについて、組立方法を説明しています。

製品を未永く安全にご利用頂くため、作業はマニュアルを熟読し内容を理解したうえ行って下さい。



株式会社 オリジナルマインド



もくじ

1. 安全上の注意.....	1
1.1 表示の見かた.....	1
1.2 組立上の注意.....	1
1.3 使用上の注意.....	1
2. マウントについて.....	2
3. 部品リスト.....	3
4. 組立方法.....	5
4.1 集塵ノズルの取付.....	5
4.2 ホースの取付.....	6
5. 保守と点検.....	8

1. 安全上の注意

1.1 表示の見かた

下の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者自身や他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。内容をよくご理解の上、作業を行って下さい。

 警告	使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、ならびに物的損害の危険が生じる内容を示しています。
 注意	使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、ならびに製品の故障が想定される内容を示しています。

1.2 組立上の注意

注意

- 部品にはバリが残っていることもあります。組立の際には手袋などを着用し、バリで指を切らないようご注意ください。
- ねじ締めをはじめ、組立は確実に行ってください。使用中に部品がはずれるとけがをすることがあります。
- 子供の手の届かない場所に設置してください。思わぬ事故が発生するおそれがあります。

1.3 使用上の注意

警告

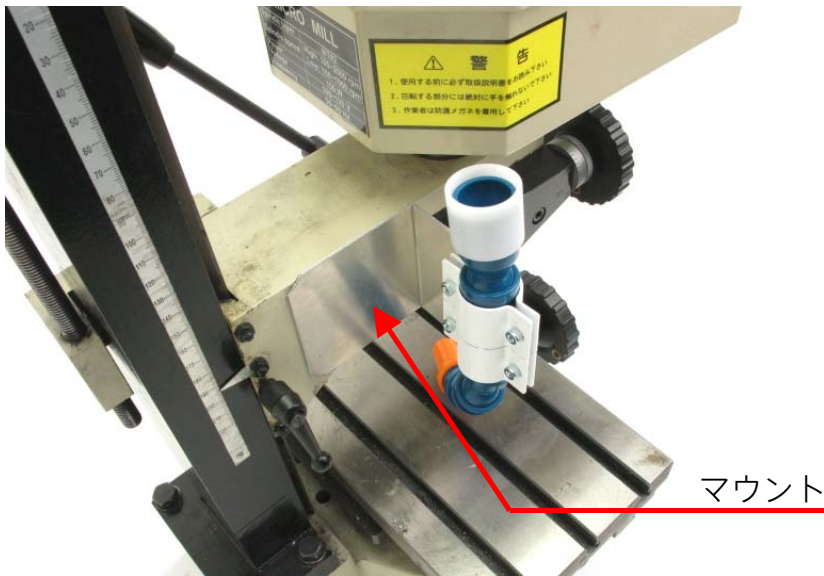
- 集塵ノズルの位置調整をする場合、必ず電源を切ってください。機械が停止していてもPC側のノイズ等で突然機械が動き出すことがあり、けがをすることがあります。動作中に機械に触れると、可動部に指をはさみ、けがをすることがあります。動作中は絶対に機械に触れないで下さい。
- 加工物や刃物の固定は、しっかりと確実に行ってください。不安定な状態で使用すると加工物あるいは刃物が飛んだりして、けがや失明の可能性があります。

注意

- 機械の動作中に目を離さないでください。順調に動いていても、切りくずがつまってスピンドルが止まる、材料が外れて飛ぶなど、思わぬ事故が発生する可能性があります。
- 無理な切削をしないで下さい。過負荷を長時間かけるとモーターや回路が発熱し、故障・火災の原因となります。

2. マウントについて

本製品は、付属部品だけではお客さまがお持ちの工作機械に取り付けられません。付属品として、以下の写真のような集塵ノズルとこれを保持するホルダを用意しています。このホルダを工作機械に固定するためのマウントを、お客さまにて製作していただく必要があります。



- ※ ホルダのサイズについては「クーラントライナーホルダ概略図.pdf」を参照してください。
- ※ KitMill BT100/200、mini-CNC COBRA 2520/2530、mini-CNC BLACKII 1510/1520、mini-CNC HAKU 2030/2042、mini-CNC PRX 1510 には専用マウントを準備しています。専用マウントをご利用いただければ、マウントを製作する必要はありません。専用マウントはオプション品からご購入いただけます。

3. 部品リスト

開梱後、部品の数量確認をしてください。

部品形状	部品名称	数量
	集塵ノズル	1
	クーラントライナー継手	1
	クーラントライナーホルダ ※写真では白色ですが、製品は黒色 となっています。	2



ホースとホースバンド

1



継手パイプ

1

ねじの種類と数量

種類	ねじ径×長さ	仕上げ	数量	備考
キャップスクリュー	M4×10	ユニクロ	2	
キャップスクリュー	M4×15	ユニクロ	2	
ナット	M4	ユニクロ	4	

4. 組立方法

4.1 集塵ノズルの取付



集塵ノズルにクーラントライナー継手を取り付けます。集塵ノズルを差し込むだけで取り付けられます。



集塵ノズルにクーラントライナーホルダ(2個)を取り付けます。M4×10 キャップスクリューとM4用ナットを各2個使用します。

このときは軽く取り付けるだけにします



※写真は例です

自作したマウントを工作機械に取り付けてください。



※写真は例です

自作したマウントにクーラントライナーホルダを取り付けます。M4×15 キャップスクリューと M4 用ナットを各 2 個使用します。

4 ヶ所のキャップスクリューの閉め具合を調整して、集塵ノズルを固定してください。

4.2 ホースの取付



写真のように、はさみなどでホースを切ります。



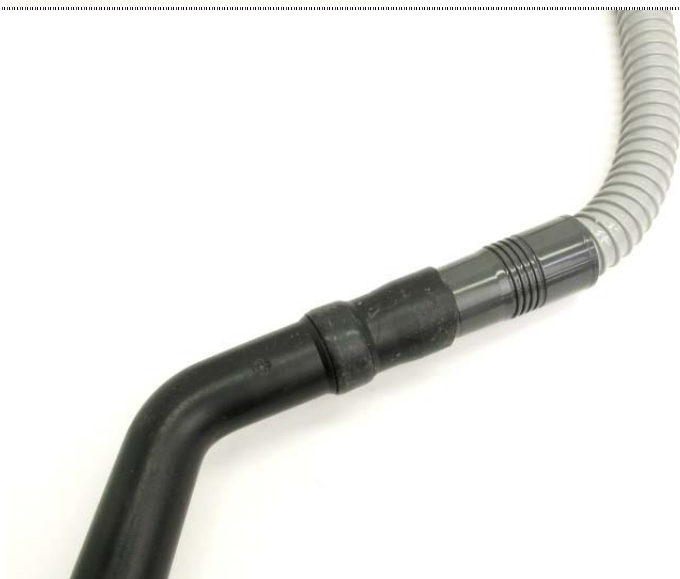
※写真は例です

集塵ノズルにホースを取り付けます。ホースの固定にはホースバンドを使用します。

- ・ダストコレクションを使用する場合、
→ 続きは「ダストコレクション組立マニュアル.pdf」をご覧ください。
- ・ダストコレクションを使用しない場合
→ このまま進めてください。



ホースを継手パイプに差し込みます。



お持ちの掃除機の吸込口に継手パイプを差し込みます。

差し込んだら掃除機の電源を入れて、集塵ノズルから吸引できるか確かめてください。

5. 保守と点検

機械本体の掃除をこまめに行ってください。切りくずを完全に集塵できるわけではありませんので、ゴミが可動部に侵入した状態で使用し続けると、磨耗を早め、精度を落とし、寿命も短くなります。

ねじがゆるんでいないか定期的にチェックしてください。ねじがしっかり締まっていないと、使用時の振動により、ねじが緩んでしまいます。

集塵機作成キット 組立マニュアル

株式会社 オリジナルマインド

2011年11月16日発行

本書の内容の一部または全部を無断で開示、転載、改編することを禁じます。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

本書は後々のために大切に保管してください。

Copyright(C) ORIGINALMIND.INC All rights reserved.